

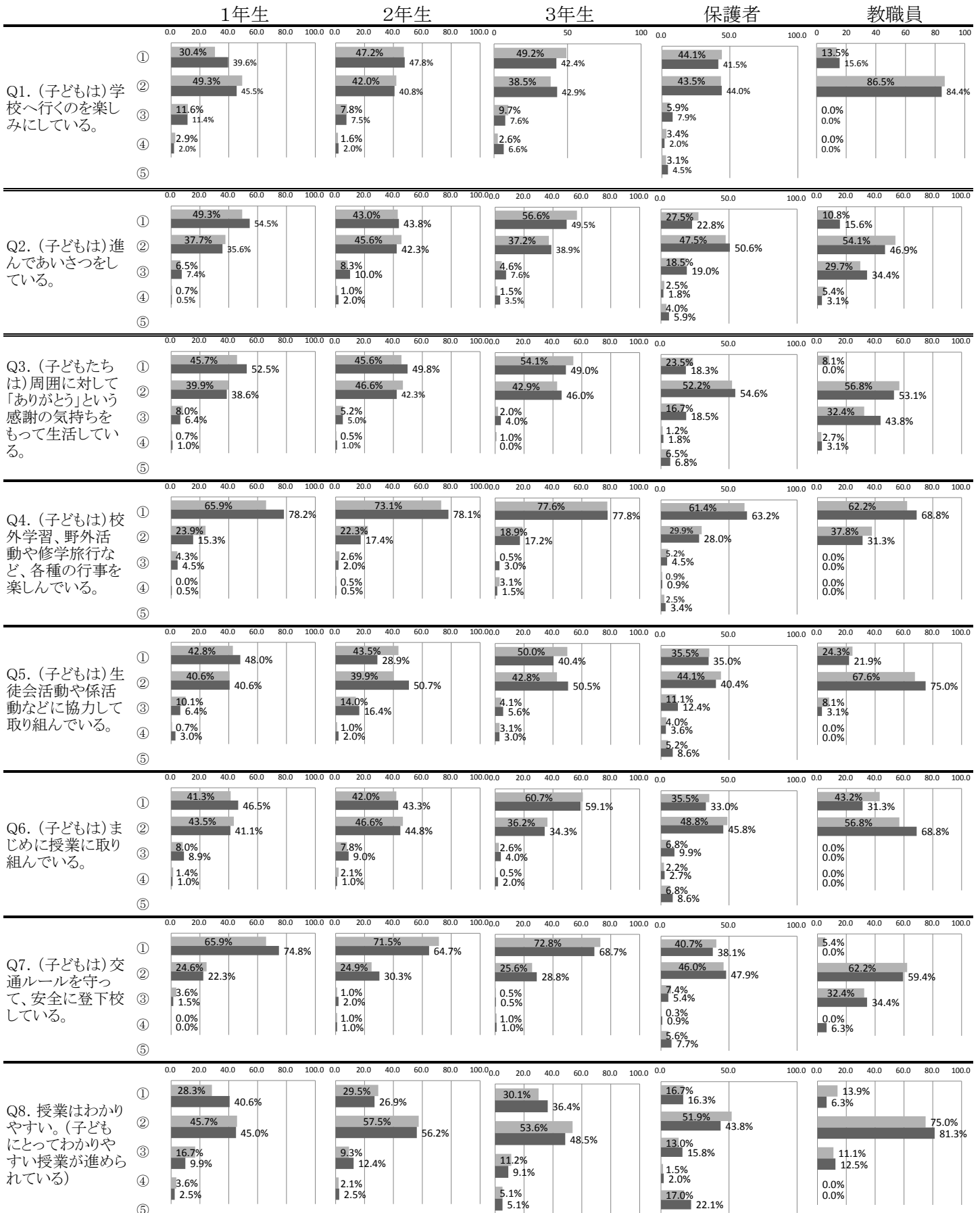
平成30年度第2学期学校評価アンケートの集計結果のお知らせ

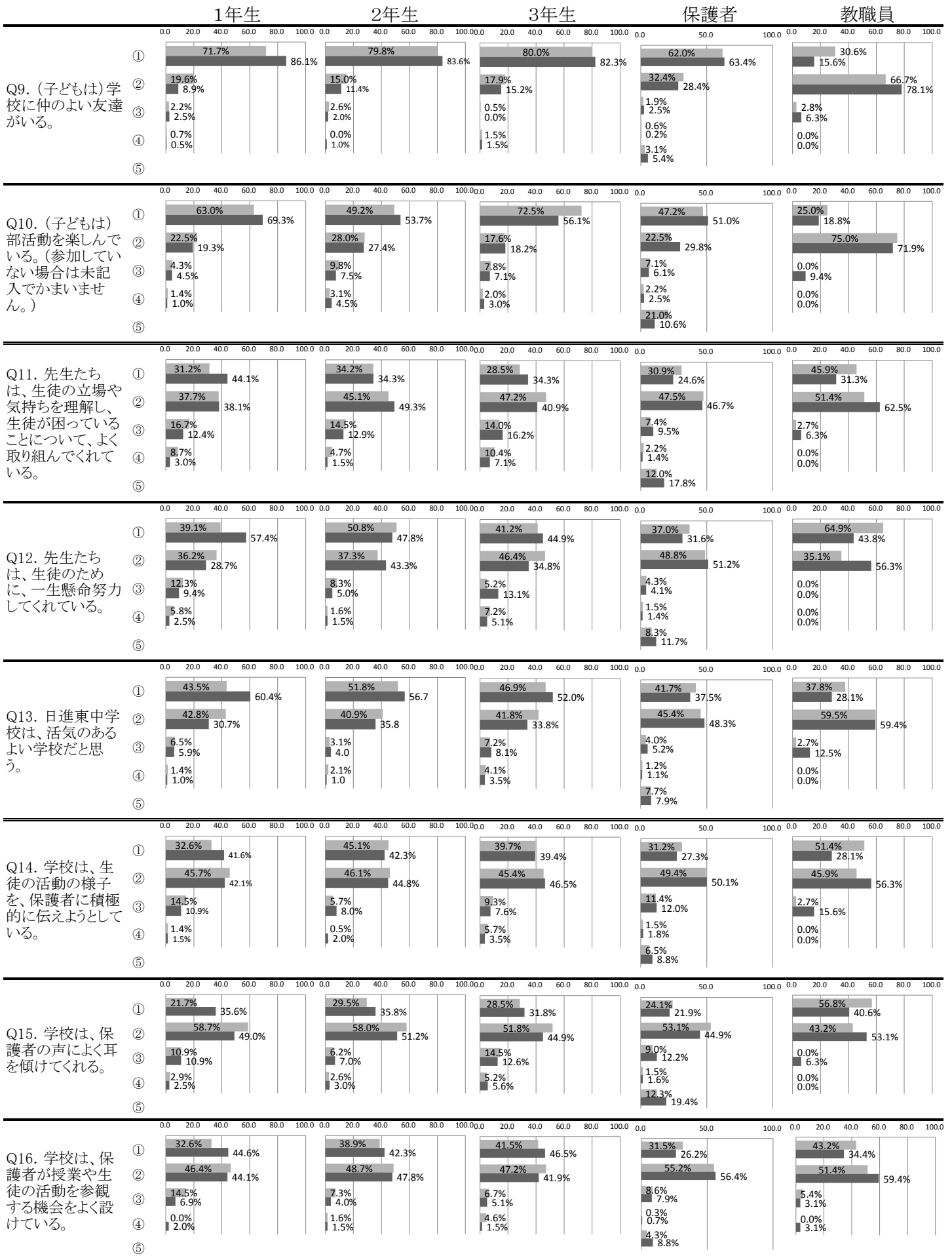
日進市立日進東中学校長 説田 正

平成30年12月に実施しました学校評価アンケートの結果は以下のとおりです。

※選択項目について:①よくあてはまる・②ややあてはまる・③あまりあてはまらない・④あてはまらない・⑤わからない ※保護者のみ
 ※グラフ上側(薄い網掛け) が2学期の結果、グラフ下側(濃い網掛け) は1学期の結果となります。

■ 相対度数(%)





(アンケート結果を振り返って)

生徒たちは、授業に対して真剣な態度で取り組み、落ち着いた生活が送れています。体育大会や合唱コンクールなどの学校行事にも試行錯誤を重ねながら、周りと協力し合って取り組む様子が見られました。アンケートでは、全体的に①の「あてはまる」と②の「ややあてはまる」を合計した数字は、概ね1学期と同じような結果がでています。しかし、①の「あてはまる」と回答した割合が減っていることには、真摯に受け止め、取組を見直さなければなりません。Q1では、「学校へ行くのを楽しみにしている」と答えている生徒が、昨年度80%程度に対し、90%前後であることは、評価できます。しかし、③④の回答に目を向け、④から③へ、③から②へへと回答できるように支援していくことが重要と考えています。そのためにも、Q8、11、12にあるような取組を充実させていく必要があると考えています。Q3の「感謝の気持ち」、Q7の「交通安全」に関して、依然として生徒と教職員に意識の相違が見られます。教職員が考える生徒像をわかりやすく生徒に伝えていかなければなりません。Q11、Q12の回答では、教職員の取組に対し、保護者の皆様から70%以上の肯定的な回答を頂けたことに感謝し、今後も生徒の理解に努めていきます。しかし、「ややあてはまらない」「あてはまらない」と回答した生徒の思いをしっかりと受け止め、今後は生徒の立場を考え、生徒の気持ちに寄り添った支援のあり方を見直す必要があります。お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。